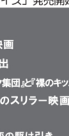
映画をもっと深く楽しむために
# 映画の國
エイガノクニ
¥0 TAKE FREE!
Apr.2009 n.06



「エンタメ・プライス」発売開始！

CONTENTS

■ ロバート・アルトマンの三本の映画
■ はったり一杯の画面と緻密な演出
サミュエル・フラーの二大傑作『ショック集団』と『裸のキッス』
■ 人間の心の闇を描いた、三本のスリラー映画
■ 「偽れる装い」
ファッション界を舞台にした恋の駆け引き

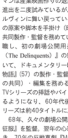
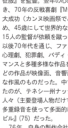
［連載］
- ☆映画祭ディレクターの映画祭り日々（矢田部吉彦）
- ☆映画の中のジャズ、ジャズの中の映画（上島春彦）
- ☆世界映画探訪（ドクトルX）

## 紀伊國屋書店ＤＶＤを、より安価に御提供――「エンタメ・プライス」発売開始！

**四月二日から、これまで紀伊國屋書店ＤＶＤ・ＭＡＸＩＭＡＬＩＳＴ（マキシマリスト）で販売されてきたＤＶＤの中から、ロバート・アルトマンの名作から隠れた秀作スリラーまで、バラエティに富んだラインナップを揃えて、こう、なんとも嬉しい価格で提供いたします。**

# ロバート・アルトマンの三本の映画

ハリウッド映画界の異端児として、常に自分らしさを貫いてきた映画作家ロバート・アルトマン。1925年、カンザス州カンザスシティ生まれ。ドイツ移民の家系。少年時代はかなり成績の悪い問題児だったようだ。1945年、陸軍航空隊に入隊、第二次大戦の戦中にあった3年間は軍の記録映画作成に従事。

除隊後の47年からカンザス・シティの産業映画専門製作会社カルティ・カンパニーに就職、映画作りのイロハを学びつつ、その後10年間、産業及びスポーツドキュメンタリー映画を監督する。この時期、アルトマンは産業映画作りに嫌気がさしていたようだ。ここに突然カネに困ったりすると、二流共食い作家に堕落するという典型的なパターンが顔を覗かせているが、ともかくアルトマンは、この時期に、ほぼ毎年1本のペースで映画を撮っていたことになる。

54年、ウィリアム・ワイラー監督、ジェームズ・スチュワート、ジェーン・ワイマン主演の『戦場の花嫁』（55）を皮切りに、『ピーター・ローレスの冒険』（56）、『ＳＯＳ「タイタニック」７７』（57）、『恐怖の報酬』（58）、『ジェローム・モロスの冒険』（59）、『ＭＡＳＨ』（70）、『ブリュースター高校』（70）、『ブリュースター高校２』（71）、『ボルティモア』（78）、『ヘルタースケルター』（79）、『ＴＶ９』（89）、『ザ・プレイヤー』（92）、『ショート・カッツ』（93）、『プレタポルテ』（94）、『ケンタッキー・ファイド・ムービー』（95）、『ハムレット２１』（00）、『ゴスフォード・パーク』（01）、『アルビー・カンバニー』（03）等、年に一二本のペースで劇場公開映画を中心に監督し続けた、2006年11月20日死去、遺作は『今宵、フィッツジェラルド劇場で』（06）。